

# 活動予定カレンダー

TKC SCHEDULE

平成30年3月			平成30年4月			平成30年5月		
日	曜	活動予定	日	曜	活動予定	日	曜	活動予定
1	木		1	日		1	火	
2	金		2	月		2	水	
3	土		3	火	リスマネ正副委員長会議 リスクマネジメント制度推進委員会	3	木	憲法記念日
4	日		4	水	札幌東支部例会	4	金	みどりの日
5	月	広報委員会	5	木	企業防衛マスターズ会	5	土	こどもの日
6	火		6	金	書面添付推進委員会 企業防衛制度推進委員会/企業防衛特別研修会	6	日	
7	水		7	土	特別研修会親睦ゴルフコンペ	7	月	
8	木		8	日		8	火	
9	金	共済制度・事務局研修会	9	月	巡回監査・事務局経営委員会	9	水	
10	土		10	火	秋季大学実行委員会 苫小牧支部例会	10	木	広報委員会
11	日		11	水	資産対策研究会	11	金	
12	月		12	木	釧路支部例会	12	土	
13	火		13	金		13	日	
14	水		14	土		14	月	
15	木		15	日		15	火	
16	金		16	月	正副会長会 中小企業支援委員会 NMフォローセミナー	16	水	正副会長会
17	土		17	火	共済制度等推進委員会	17	木	
18	日		18	水	函館支部例会 空知支部例会 広報編集会議	18	金	
19	月		19	木	会員研修 大和部会研修旅行(21日まで)	19	土	
20	火		20	金		20	日	
21	水	春分の日	21	土		21	月	
22	木		22	日		22	火	
23	金	企業防衛全国合同推進会議(熱海)	23	月		23	水	
24	土	企業防衛全国合同推進会議(熱海) 全国事務局長会議	24	火	理事会	24	木	
25	日		25	水		25	金	
26	月	札幌西支部例会	26	木		26	土	
27	火		27	金		27	日	
28	水		28	土		28	月	
29	木	正副会長会	29	日	昭和の日	29	火	
30	金		30	月	振替休日	30	水	
31	土					31	木	

※主な行事を掲載しています。日程が変更となることもありますので個別案内をご確認ください。

# TKC北海道

かいほう 2018.3.10  
第223号

## TKC北海道会広報委員会

札幌市中央区北3条西3丁目1札幌北三条ビル4階  
TEL(011)222-8505 FAX(011)222-8622  
http://www.tkc.jp/hokkaido



発行責任者/田中 裕之 編集責任者/宮下 直樹 印刷所/株式会社メディアプラネット



Chance, Change and Challenge  
TKC HOKKAIDO



渡島信用金庫 モニタリング情報サービスへ期待

## CONTENTS

- 北海道経済の現状と今後の展望 ..... 02
- 渡島信用金庫のモニタリング情報サービスの  
利用開始について ..... 03
- TKC北海道会と北海道信用金庫との交流会が  
開催されました ..... 04
- 日本政策金融公庫との交流会を開催しました ..... 05
- TKCニューメンバーズウインターセミナー&  
税理士試験合格祝賀会の開催 ..... 06
- すぞすぎる。さすが加藤会計! ..... 09
- TKC会計事務所経営セミナー2018が  
旭川で開催されました ..... 09
- FX4クラウド プレミアムセミナーin札幌  
「なぜ、三木会計事務所はFX4クラウドを導入し続けるのか!」 ..... 10
- リスク3委員会からの提案です! ..... 13
- TKCモニタリング情報サービスNEWS ..... 14
- 早期経営改善計画策定支援NEWS ..... 15
- 平成29年 書面添付実践件数 ..... 18
- 支部例会・研修会だより ..... 20
- 会員訪問 ..... 26
- コラム・棚おろし評 ..... 28
- 帰ってきた けんたの業務日誌 ..... 30
- スープカレーは本懐、そこに萌えんとは、君 ..... 31
- リレーエッセイ「時・空・人」 ..... 32
- 委員長みやしたの取調室 ..... 34
- 新入会員の紹介 ..... 35
- 編集後記 ..... 35
- eひと・eはなし
- 旭川支部/舟橋 馨 ..... 16
- 札幌西支部/熊谷 亘泰 ..... 17

## 新春講演会 北海道経済の現状と今後の展望

1月23日(火)にANAクラウンプラザホテル札幌にて新春講演会が開催されました。講師に日本銀行小高咲札幌支店長をお迎えし、「北海道経済の現状と今後の展望」というテーマでご講演をいただきました。

小高支店長は、現在の良好な経済環境においてこそ難しい課題に挑戦することが必要、と述べられました。そして、今後避けられない人口減少という環境においては生産性向上なくして成長できない未来が待っている、生産性向上が直面している課題である、との話がありました。

また、そのためには労働投入量の節約(省力化投資やビジネス・プロセスの見直し)あるいは付加価値額の増大(新たな商品・サービスをはじめ利益率の高い分野へのシフトや稼働率の引き上げ)が不可欠であると説明され、それぞれに

ついて具体的な取組事例も紹介されました。

北海道出身である小高支店長から北海道に対する期待とわれわれ職業会計人に対する期待を感じることができました。大変貴重な話を聞くことができたと思います。また、参加した方からも非常に面白い話だったとの感想が聞こえてきました。

新春講演会終了後には、新年交礼会が開催されました。来賓の方を含め100名を超える方にお集まりいただきました。交礼会では来賓の挨拶・祝杯のあと、多くの方々と交流ができ、楽しいひとときを過ごすことができました。

新春講演会・新年交礼会に参加して平成30年を素晴らしい一年とすべく英気を養うことができたように思います。

(北海道研修所 所長 菅野 浩)



## 渡島信用金庫のモニタリング情報サービスの 利用開始について

2月1日(木)より渡島信用金庫にてモニタリング情報サービスの利用が開始されました。これに先立ち、1月31日(水)にTKC北海道会岩本敏美副会長、函館支部長の細川拓厚会員、奥山昌弘会員、松山高治会員が渡島信用金庫を訪問し、常務理事の新岡博正様、伊藤圭祐様、常勤監事の田村正明様と対談し、覚書が締結されました。

対談では、TKC会員より北海道会会員のモニタリング情報サービスへの取り組みや他行からの評価、また金融機関と取引先企業間の情報の非対称性を解消するためにも普及活動を行っていることなど、情報提供を行いました。

また、渡島信用金庫の皆様から今回、モニタリング情報サービスの採用にいたった理由として、正確なデータを迅速に入手できることに対する

期待感にあることをお話いただきました。

この他、TKC会員に期待することとして、正確な決算書、試算表の提供の他に自計化指導について、部門別管理、取引先別の売上・仕入の管理、商品別の実績管理等の体制構築を指導してほしい等のご要望もいただきました。

今回のサービス開始により、道南地域では北海道の地銀2行、函館市内に支店の多い青森県の地銀2行、信金2行が利用できることとなり、主要な金融機関全てでモニタリング情報サービスを利用できる環境となりました。今後はサービスの利用拡大に取り組んでまいります。

(北海道SCGサービスセンター  
センター長 前田 稔)



## TKC北海道会と北海道信用金庫との 交流会が開催されました

2月8日(木)にホテルモントレエーデルホフ札幌にて、北海道信用金庫との交流会が開催されました。

北海道信用金庫は、札幌信用金庫、北海信用金庫、小樽信用金庫の三行が合併し、今年の1月1日(月)に発足した新しい信用金庫です。規模的にも北陸・東北以北で最大ということで、北海道経済を力強く牽引していく存在となることでしょう。

交流会は、山谷謙太札幌西支部長の司会のもと、田中裕之北海道会会長、三井周一北海道信用金庫常勤理事のあいさつから始まり研修会という流れでした。

研修はTKC北海道会と北海道信用金庫からそれぞれの活動内容について行われました。TKC北海道会側からは、藤本康男札幌東支部長より「TKCについて」、中川一俊書面添付推進委員会委員長より「書面添付について」の研修が行われました。TKCの成り立ちや理念について改めてご紹介すると共に、職業会計人の4大分野である「保証業務」の根幹をなす書面添付の推進についてわかりやすく説明されまし



た。

北海道信用金庫からは、営業推進部の中野公麻副部長より「北海道信用金庫」・「TKCモニタリング情報サービス」・「北海道税理士会との連携」研修が行われました。広大な北海道信用金庫の業務カバーエリアやモニタリング情報サービスの具体的な推進内容についての説明もありました。

研修の後は第二部として懇親会が催されました。北海道信用金庫営業推進部の中野公麻副部長の司会で、常勤常務理事の小田辰也部長の乾杯のご発声のあと、活発な情報交換が行われました。途中、北海道信用金庫の新参加店長のあいさつやTKC北海道会の新入会員のあいさつを挟み、終始和やかに懇親をはかりました。最後は、西正則小樽支部長の三本締めで閉会となりました。

北海道信用金庫とTKC北海道会のますますの連携で北海道の中小企業を元気にしていきたいと思います。

(札幌東支部 支部長 藤本 康男)



## 日本政策金融公庫との交流会を開催しました

12月5日(火)にホテルモントレ札幌にて、日本政策金融公庫の札幌支店・札幌北支店・小樽支店とTKC北海道会の札幌東支部・札幌西支部・小樽支部・空知支部との交流会が開催されました。今回で4回目となる交流会には61名が出席し、研修会と情報交換会の2部構成で行われました。

はじめに、日本政策金融公庫札幌支店田中朗国民生活事業統轄およびTKC北海道会田中裕之会長より開会のあいさつがありました。

研修会では、TKC北海道会から八森恵一会員が「TKC北海道会の取り組み」についてTKCの成り立ちや理念について改めてご紹介すると共に、職業会計人の4大分野である「税務」「会

計」「保証」「経営助言」についてわかりやすく説明されました。その後、本間貴久副会長よりTKC会計人が行う「書面添付」について説明が行われました。

続いて日本政策金融公庫札幌支店森本淳志筆頭副事業統轄から、「実はこんなこともやっています!日本公庫の取り組み」と題して創業支援の態勢について説明いただきました。続いて3つの具体的な融資事例のご紹介をしていただきました。

研修会終了後、情報交換会が開催され、さらに円滑な関係を深めることができました。

(広報委員長 宮下 直樹)



# TKC ニューメンバーズウインターセミナー & 税理士試験合格祝賀会の開催

1月20日(土)～21日(日)にかけてTKCニューメンバーズ(NM)ウインターセミナー&税理士試験合格祝賀会が開催されました。今回は25回目と記念開催であるため、参加者は75名、セミナー講師7名と盛大に行われました。午後2時より、田中裕之TKC北海道会会長のあいさつから、ウインターセミナーがスタートしました。

第1講義は、森中哉也大同生命保険専務取締役執行役員より、TKC全国会と大同生命の業務提携が理念によって始まり、TKC企業防衛が二人三脚で歩んできたなどのお話を聞かせていただきました。



森中哉也大同生命専務取締役執行役員



西田幸治会員



南優香会員

第2講義は、TKC南近畿会のNMS委員長である西田幸治会員です。西田会員からは自身の開業から現在までの事務所経営を、関与先のモデルケースごとにNM会員に熱く話されました。

第3講義は、北海道会のNM会員の南優香会員、深谷陽次郎会員、矢萩努会員3名による開



深谷陽次郎会員



矢萩努会員

業体験記・事務所承継体験記でした。南会員は、お父様からの会計事務所承継について話されました。深谷会員は、監査法人、会計事務所経験がない公認会計士・税理士ですが、証券会社勤務のノウハウを活かして信託、相続業務を行っていること、国税OBである矢萩会員はご自身の勤務時代を活かした会計事務所経営を話していました。

1日目のセミナー終了後、懇親会&合格祝賀会が、本間貴久TKC北海道会副会長のあいさつ、内藤達哉大同生命保険営業本部長の乾杯により開催されました。税理士試験合格者からは喜びと抱負のコメントをいただき、北海道会



筒場直樹東日本統括センター長



本間貴久会員



夜なべ談議

各委員会、提携企業からはNM会員への報告が行われ大盛会でした。岩本敏美北海道会副会長より閉会のごあいさつをいただいた後、いよいよウインターセミナー名物イベント「夜なべ談議」NM会員と田中会長をはじめ各理事、他地域会の先生方でNM会員ご自身の悩みや、先達会員のノウハウなど盛りだくさんの話で夜が更けていきました。

翌日は、全国会のNMフォーラムのパネルディスカッションを凌ぐ、各地域会NMS委員長による豪華講師。コーディネータは望月慎一郎会員



山美太生氏(新規合格者)



橋本真一会員



野口大樹会員

(静岡会)、パネリストは、渋谷和会員(東北会)、橋本真一会員(関東信越会)、野口大樹会員(城北東京会)、小嶋公志会員(西東京山梨会)でした。各パネリストの様々な関与先



小嶋公志会員

大、職員の教育などのお話でNM会員には有意義なものになったと思います。全国会のフォーラムよりも講師との距離感が近く、NM会員からの質問にパネリストの先生が回答していたのも、ウインターセミナーならではの感じました。

その後、西東京山梨会の牛込太一会員と近畿京滋会のNMS委員長二反田秀子会員からウ



渋谷和会員



望月慎一郎会員

インターセミナーの講評をいただき、甲賀伸彦TKC全国会NMS委員長より、定番の「夢、決断、挑戦、つかみ取れ未来を!」のかけ声でウインターセミナーを閉めていただきました。

この2日間、田中会長をはじめ各理事の先生方、提携企業の皆様、TKCの社員の皆様、過分なるお心遣いをありがとうございました。この場を借りてお礼申し上げます。

【追伸】来年のウインターセミナーは平成31年1月19日(土)、20日(日)となっております。

そこでウインターセミナーでやって欲しい企画やセミナー内容、呼んで欲しい講師等をはじめNM会員の皆さまからのご要望をいただきたいと思います。その他にNM会員向けのフォローセミナーの研修内容や、やって欲しい企画も併せて、NM会員にアンケート用紙を送りますので、ご回答と返信をどうぞよろしくお願いいたします。

(ニューメンバーズ・サービス委員会  
委員長 砂野 隆英)



パネルディスカッション



## すごすぎる。さすが加藤会計!

2月1日(木)午後3時よりホテルモントレエーデルホフ札幌にて、講師として菅野浩会員をお招きして『税理士法人加藤会計事務所の経営戦略』と題して未入会向けセミナーを開催しました。

今回は、ニューメンバーズ・サービス委員会が主催したセミナーでした。参加した未入会の先生からは、「管理体制がしっかりしているのがすごい!」、「税理士法人にした時点で事業承継を意識している。事前に話をしていたとは、すごい。確かに早い方がいいね」、「事業計画書を拝見したが、すごすぎる。さすが加藤会計!」と、「すごい」が連発したセミナーでした。

事業計画書の中に、加藤会計事務所の「SWOT分析」があり、撤退のエリアに「記帳代行」とはっきり明記されていたことに感銘を受けました。スタッフにはっきりとスタンスを示すこと

ができているから、書面添付率89%が実現できるのだなと思いました。

セミナーの後には、情報交換会、そして懇親会と続き、税理士会の話や事務所経営の話で盛り上がりました。

(ニューメンバーズ・サービス委員会  
副委員長 市川 善明)



## TKC会計事務所経営セミナー2018が旭川で開催されました

2月8日(木)、旭川グランドホテルにて、TKC未入会の税理士を対象とした「TKC会計事務所経営セミナー2018」が開催され、未入会2名、島田康弘支部長はじめ支援会員4名、ニューメンバーズ会員1名が参加されました。

セミナーは昨今、急増している相続税申告業務への対応をテーマとし、講師は、北海道会の佐藤伸泰副会長が務められました。

佐藤会員からは、相続税申告への取り組み方、



相続税調査における留意事項、相続税の書面添付への対応などについて、お話いただきました。

講演は、佐藤会員が実際に依頼者へ提供している説明資料やTKCの相続税関連システムから出力した帳表なども使いながら具体的にお話いただき、参加された先生方からは非常に参考になったと大変好評でした。

特に、TKC未入会の参加者からは、『ノウハウを惜しげもなく紹介いただき、参考になった』などの感想を得ています。

今回のセミナーを契機に、セミナーの参加者に、TKCへの入会を提案してまいります。

(旭川SCGサービスセンター  
センター長 太田 洋亮)



## FX4クラウド プレミアムセミナーin札幌 (FX4クラウド活用研究会キックオフ) 「なぜ、三木会計事務所はFX4クラウドを導入し続けるのか！」 ～「値段が高い」は合言葉でない～

1月12日(金) センチュリーロイヤルホテルにおいて、100名弱の会員および職員が参加し表題のセミナーが開催されました。TKC北海道会田中裕之会長による講演、TKC中国会広島支部の三木武裕会員による基調講演、FX4クラウド積極推進事務所によるパネルディスカッションが主な内容でした。

**基調講演 「なぜ、三木会計事務所はFX4クラウドを導入し続けるのか！」**

新婚旅行でも来道したことがあるという大の北海道好き三木会員、講演内容は非常に有益

なものでした。

当職18年前、TKC全国会入会セミナーで三木会員の御尊父である三木武彦会員に、TKC全



三木武裕会員



三木会員講義

国会の基本理念を叩き込まれました。三木会員のFX4クラウド導入方針もTKC全国会の基本理念に裏付けられたものでした。

三木会計事務所は、関与先の約2割にあたる31件がFX4クラウド既導入企業であり、いわゆる3億円から5億円という年商規模を導入の判断基準としておらず、全関与先に提案の余地があるとのことでした。

FX4クラウドのメリットは、経営者にとって関心が高い部門別業績管理による最新情報の提供、MR設計ツールの利便性、他社業務システムとのデータ連携及び複数人入力による入力作業の効率化、固定資産管理システム等、詳細はパンフレットを今一度熟読していただきたいと解説されました。

導入の阻害要因は二つあります。「値段が高い」、「経理担当者の抵抗」です。

FX4クラウドは、単なる財務会計システムではなく、何でも入っている統合型会計情報システムなので、当然「値段が高い」のです。しかし、使い方を工夫すればその値段に見合う価値があるの

で、メリットを十分に関与先が享受できれば導入後「値段が高い」と言われることはありません。

もう一つの阻害要因は、「経理担当者の抵抗」です。導入後約84%が自動仕訳になった関与先もあり、経理担当者の入力業務(作業)が激減したそうです。喜ばれるはずだが、中には、自分の仕事が減るという危機感で抵抗に遭うケースもあるとのことでした。

FX4クラウドの導入を諦めれば「商売人」、粘り強く対応すれば「職業会計人」。他に提案の切り口はないのか、常に頭の片隅に入れておくことが肝心です。関与先の成長の機会を奪うのも、与えるのも誰か?よく考えましょう。

### 推進事務所によるパネルディスカッション

菅野浩会員(税理士法人加藤会計事務所)をコーディネーターに、砂野隆英会員(砂野隆英税理士事務所)、吉田幸広会員(税理士法人エンカレッジ)、佐藤明彦氏(税理士法人ひまわり)によるディスカッションが展開されました。テーマは、「推進方針、方法」、「値段」、「機能の具体例」、「会計事務所への影響」です。以

下、主な発言内容です。

- ・ 仕訳連携により入力業務に1日かかっていたが、数十秒で終わり経理担当者に喜ばれた。
- ・ 誰にどのタイミングで提案するか。経理担当者から仕事を奪われたというクレームも。
- ・ 店舗が急拡大し、部門別の損益を銀行から要請された。
- ・ 他社システムからの移行よりも、FX2からの移行が難しい。
- ・ 経理担当者の時給を換算し比較すると、FX4クラウドの値段は決して高くない。
- ・ これから短期間に成長しようとする会社には提案しやすい。
- ・ 支払い先が非常に多い会社は、エクセルのデータがあれば簡単に仕訳の読込ができる。
- ・ MR設計ツールの使い勝手がいい。
- ・ 事務所経営の観点から売上・利益は増加したが、利益率は下がった。
- ・ 巡回監査の前に関与先のFX4クラウドにアクセスできるので事前準備ができ効率的だ。
- ・ IT補助金が来年度もある。
- ・ 経営者にクイックなレスポンスができ、リアルタイムで経営課題を抽出、解決できる。
- ・ 時間短縮により、働き方改革に繋がる。

## FX4クラウド活用研究会

今回のセミナーをキックオフと位置づけ、TKC北海道会システム委員会では、TKCセンターの協力のもと「FX4クラウド活用研究会」を立ち上げます。

導入企業の満足度向上、会計事務所間で実務に即した導入ノウハウの共有、システムコンサルティングスキルの向上を目的とします。平成30年4月以降概ね6回、10時から(昼食後終了)開催します。全6回の全ての参加を前提とし、事例発表、ディスカッションにより共有を図ります。テーマは、経営者が欲しい部門別業績管理の具体的事例、データ連携機能による業務効率向上のノウハウ、会議資料で使えるMR設計ツール作成、FinTech活用による支払い管理の効率化、月次監査・決算業務の事前準備による巡回監査の効率化を予定しています。奮ってご参加ください。

(システム委員会 委員長 小中 昌幸)

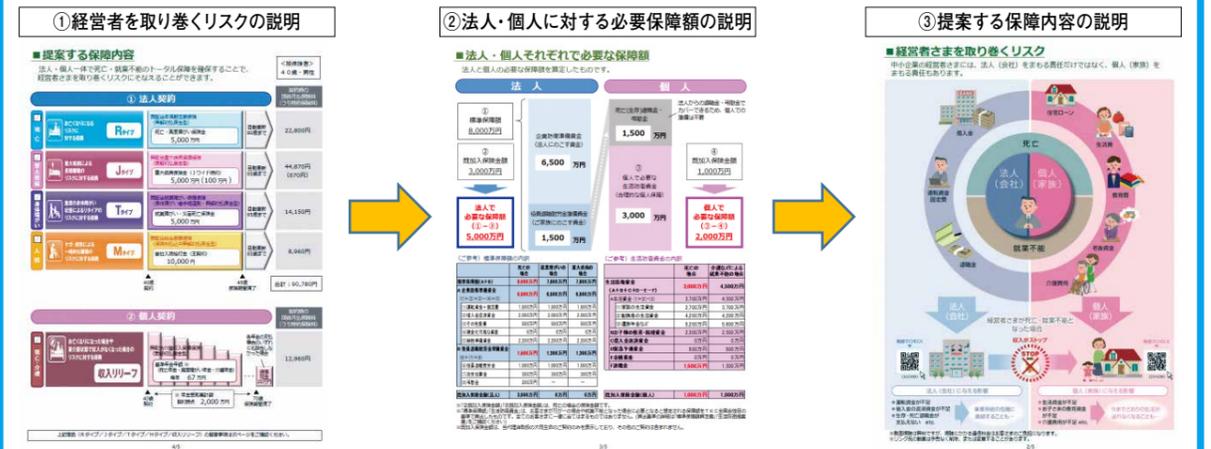


パネルディスカッション

## リスク3委員会からの提案です!

### 【企業防衛制度推進委員会】

4月より、KBD(希望データベース)に新機能『企業防衛ワンストップナビ』搭載!!  
当機能は、全ての監査担当者が、「法人・個人のトータルリスク対策」を一連の流れで関与先に説明できる、「経営助言としての保険指導」に最適なツールですので、是非ともご活用ください!!



### 【リスクマネジメント制度推進委員会】

## リスクマネジメントの実践で企業価値を向上させよう!

巡回監査時の経営助言の一環として、お客様へのリスクマネジメント指導を実践することは、お客様の存続発展に大きく貢献し、ひいては企業価値の向上につながる時代になってまいりました。企業をとりまくリスクはますます多様化・複雑化してきており、また、昨今の自然災害の多発及び高額賠償事例の多発等により経営者のリスクに対する意識もますます高まってきております。

しかしながら、中小零細企業においてリスクマネジメントの実践を行うことは、人材面及び費用面等において少々ハードルが高く、また、より緊急性の高い課題が優先されてしまうため、十分な体制をとることが困難な状況となっております。

そんな中で、我々TKC会計人は毎月お客様を訪問し、お客様のリスク状況を素早く把握できる立場におりますので、リスクマネジメント指導を行うことがお客様から求められており、またそれは中小企業の存続発展の支援を行うという社会的使命でもあります。巡回監査の一環としてリスクマネジメント指導の実践を行っていただけますことを心よりお願い申し上げます。

(TKC北海道会リスクマネジメント制度推進委員会 委員長 砂原 政広)

### 【共済制度等推進委員会】

## 【小規模企業共済の老齢給付をご存知ですか?】

小規模企業共済の共済金は、個人事業を廃業したり、役員を退任しないともえないと思いませんか?  
65歳以上で15年(180か月)以上掛金を払い込んだ方は、廃業したり、役員を退任したりしなくても、共済金を受取ることができます(それも2番目に利回りのいい共済金B扱いで)。共済金を請求すると共済契約は解約となりますが、加入条件を満たしていれば再度加入することができます。つまり、共済金をもらいながらまた掛けることができます。

更に共済金の受取方法は、①一括受取、②分割受取、③一括と分割の併用の3つの選択肢があります(ただし、分割受取を選択する場合、分割受取分の共済金が300万円以上必要)。分割受取の場合は、10年か15年の受取期間を選べ、奇数月の15日に振込まれます。厚生年金等が偶数月の15日に支給されるので、つまり毎月年金を受け取れることとなります。もちろん、一括受取分の共済金は退職所得、分割受取分の共済金は公的年金等の雑所得に該当します。

## 1.TKCモニタリング情報サービス採用金融機関

### ■北海道内金融機関■

1	北海道銀行
2	北洋銀行
3	道南うみ街信用金庫
4	北海道信用金庫
5	苫小牧信用金庫
6	旭川信用金庫
7	北空知信用金庫
8	空知信用金庫
9	北門信用金庫
10	稚内信用金庫
11	帯広信用金庫
12	北見信用金庫
13	渡島信用金庫



### ■都市銀行■

1	三菱東京 UFJ 銀行
2	三井住友銀行
3	りそな銀行

### ■道内に支店がある他県の金融機関■

1	北陸銀行
2	みちのく銀行
3	秋田銀行
4	第四銀行
5	スルガ銀行

## 2.TKCモニタリング情報サービス実践事務所

No	支部	所在地	事務所名	会員名
1	札幌東	札幌市東区	あらい税理士事務所	荒井 利幸
2	札幌東	札幌市東区	税理士法人五十嵐会計事務所	五十嵐勝義
3	札幌東	札幌市東区	市川会計事務所	市川 善明
4	札幌東	札幌市中央区	税理士岩崎公治事務所	岩崎 公治
5	札幌東	札幌市東区	岩本敏美税理士事務所	岩本 敏美
6	札幌東	札幌市北区	大川努税理士事務所	大川 努
7	札幌東	札幌市東区	梶原宏税理士事務所	梶原 宏
8	札幌東	札幌市中央区	税理士法人加藤会計事務所	加藤恵一郎
9	札幌東	札幌市厚別区	あすか税理士法人	川股 修二
10	札幌東	札幌市白石区	小平康夫税理士事務所	小平 康夫
11	札幌東	札幌市東区	小林崇税理士事務所	小林 崇
12	札幌東	札幌市白石区	斎藤雅昭税理士事務所	斎藤 雅昭
13	札幌東	札幌市豊平区	坂本文彦税理士事務所	坂本 文彦
14	札幌東	札幌市北区	佐々木忠則税理士事務所	佐々木忠則
15	札幌東	札幌市中央区	佐藤敏明税理士事務所	佐藤 敏明
16	札幌東	札幌市中央区	札幌あおい税理士法人	佐藤 伸泰
17	札幌東	札幌市白石区	清宮純税理士事務所	清宮 純
18	札幌東	札幌市豊平区	税理士法人アグス平岸事務所	千葉 寛樹
19	札幌東	札幌市中央区	税理士法人アグス大通事務所	塚田 修治
20	札幌東	札幌市東区	寺田勉税理士事務所	寺田 勉
21	札幌東	石狩郡当別町	富山昇公認会計士事務所	富山 昇
22	札幌東	札幌市北区	税理士法人NS会計・川中事務所	中川 一俊
23	札幌東	札幌市厚別区	税理士法人エンカレッジ中田事務所	中田 浩貴
24	札幌東	札幌市東区	FUJITA 税理士法人	藤田 時人
25	札幌東	札幌市北区	藤本康男税理士事務所	藤本 康男
26	札幌東	札幌市豊平区	藤谷満雄税理士事務所	藤谷 満雄
27	札幌東	札幌市東区	税理士法人本間会計事務所	本間 貴久
28	札幌東	札幌市中央区	丸山昭一税理士事務所	丸山 昭一
29	札幌東	札幌市豊平区	南昇税理士事務所	南 昇
30	札幌東	札幌市北区	宮下直樹税理士事務所	宮下 直樹
31	札幌東	札幌市東区	税理士法人空の色	山口和佳子
32	札幌東	札幌市中央区	山美幹生税理士事務所	山美 幹生
33	札幌東	札幌市清田区	横山知明税理士事務所	横山 知明
34	札幌東	札幌市北区	吉川直宏税理士事務所	吉川 直宏
35	札幌東	札幌市中央区	李香純税理士事務所	李 香純
36	札幌西	札幌市中央区	税理士法人池脇会計事務所	池脇 昭二
37	札幌西	札幌市中央区	税理士法人エンカレッジ	遠藤 成紀
38	札幌西	札幌市中央区	税理士法人あり会計 中央事務所	大塚 克幸
39	札幌西	札幌市中央区	朝日税理士法人	小川 裕也
40	札幌西	札幌市中央区	税理士法人川井会計	川井 一男
41	札幌西	札幌市中央区	税理士法人小中会計	小中 昌幸
42	札幌西	札幌市中央区	近藤税務会計事務所	近藤 勝美
43	札幌西	札幌市中央区	砂野隆英税理士事務所	砂野 隆英
44	札幌西	札幌市中央区	税理士法人田中会計事務所	田中 裕之
45	札幌西	札幌市中央区	西野尾嘉拓税理士事務所	西野尾嘉拓
46	札幌西	札幌市中央区	はちもり会計事務所	八森 恵一

No	支部	所在地	事務所名	会員名
47	札幌西	札幌市中央区	税理士法人あかり会計	堀内鶴次郎
48	札幌西	札幌市中央区	三上政務会計事務所	三上 香織
49	札幌西	札幌市中央区	森下税務会計事務所	森下 敏美
50	札幌西	札幌市中央区	八島依子税理士事務所	八島 依子
51	札幌西	札幌市中央区	税理士法人すずらん会計事務所	山谷 謙太
52	小樽	小樽市	澤田忠宏税理士事務所	澤田 忠宏
53	小樽	小樽市	西正則税理士事務所	西 正則
54	函館	函館市	奥山昌弘税理士事務所	奥山 昌弘
55	函館	函館市	北川勝弘税理士事務所	北川 勝弘
56	函館	函館市	長田栄吾税理士事務所	長田 栄吾
57	函館	函館市	税理士法人西谷会計事務所	西谷 裕幸
58	函館	函館市	野呂豊税理士事務所	野呂 豊
59	函館	函館市	税理士法人アグス函館事務所	蛭子井真市
60	函館	北斗市	細川拓厚税理士事務所	細川 拓厚
61	函館	茅部郡森町	松山高治税理士事務所	松山 高治
62	苫小牧	苫小牧市	猪股冬樹税理士事務所	猪股 冬樹
63	苫小牧	室蘭市	駒井桂同税理士事務所	駒井 桂同
64	苫小牧	苫小牧市	湯谷和彦税理士事務所	湯谷 和彦
65	帯広	帯広市	税理士法人あおぞら会計事務所	河合 敏
66	帯広	帯広市	来海会計事務所	来海 有起
67	帯広	帯広市	佐藤信祐税理士事務所	佐藤 信祐
68	帯広	中川郡本別町	砂原会計事務所	砂原 政広
69	帯広	帯広市	谷本倍規税理士事務所	谷本 倍規
70	帯広	帯広市	中井会計事務所	中井 宏
71	帯広	帯広市	干場慎也税理士事務所	干場 慎也
72	釧路	釧路市	甲賀伸彦税理士事務所	甲賀 伸彦
73	釧路	釧路市	税理士法人タックス総合経営研究所	近藤 康範
74	釧路	釧路市	鈴木圭介税理士事務所	鈴木 圭介
75	旭川	旭川市	税理士法人薄井会計	薄井タカ子
76	旭川	名寄市	朝日税理士法人名寄事務所	加藤 一博
77	旭川	旭川市	金谷博光税理士事務所	金谷 博光
78	旭川	深川市	小島拓也税理士事務所	小島 拓也
79	旭川	旭川市	税理士法人カムイ会計	高橋 慎吾
80	旭川	旭川市	税理士法人北都会計	渡辺 祐吉
81	北見	北見市	中島茂幸税理士事務所	中島 茂幸
82	北見	網走市	税理士法人オホソクネクスト経営会計	南都 正弘
83	空知	岩見沢市	亀山泰幸税理士事務所	亀山 泰幸
84	空知	岩見沢市	税理士法人TACS	木村 聡
85	空知	滝川市	斎藤恵美子税理士事務所	斎藤恵美子
86	空知	滝川市	税理士法人エルムパートナーズ	坂本 和繁
87	空知	岩見沢市	税理士法人ひまわり	谷 敏
88	空知	岩見沢市	鳴海敏郎税理士事務所	鳴海 敏郎
89	空知	滝川市	八幡税理士事務所	八幡 吉宣
90	稚内	稚内市	蝦名朗太税理士事務所	蝦名 朗太
91	稚内	稚内市	田村栄章税理士事務所	田村 栄章

以上91事務所

## TKC北海道会 早期経営改善計画策定支援NEWS

平成30年3月2日版

TKC北海道会 会員各位

平成29年5月29日より早期経営改善計画策定支援が開始されました。当事業は、中小企業や小規模企業が、認定支援機関の支援を受けて、経営改善計画を策定し、金融機関に提出することで自己の経営の見直しと早期の経営改善を促すものです。認定支援機関の使命として、当事業を積極的に実践することで、関与先の業績管理体制を整えていきたいと思います。

TKC北海道会では、全認定支援機関登録事務所が、当事業を実践することを目指して活動します。その一環として、早期経営改善計画策定支援実践事務所一覧を定期的に会員事務所へ発信いたします。是非、取組みを開始しましょう！  
TKC北海道会 会長 田中 裕之

現在、北海道内の申請実績379件に対し360件を  
TKC会員事務所が実践されています。

### 早期経営改善計画策定支援実績事務所一覧

[平成30年3月2日現在・順不同・敬称略]

No	支部	事務所所在地	事務所名	会員名
1	札幌東	札幌市東区	市川会計事務所	市川 善明
2	札幌東	札幌市中央区	税理士岩崎公治事務所	岩崎 公治
3	札幌東	札幌市豊平区	岩田税理士・社労士事務所	岩田 圭史
4	札幌東	札幌市東区	岩本敏美税理士事務所	岩本 敏美
5	札幌東	札幌市中央区	税理士法人加藤会計事務所	加藤 恵一郎
6	札幌東	札幌市厚別区	あすか税理士法人	川股 修二
7	札幌東	札幌市白石区	小平康夫税理士事務所	小平 康夫
8	札幌東	札幌市厚別区	税理士法人エンカレッジ中田事務所	中田 浩貴
9	札幌東	札幌市東区	FUJITA 税理士法人	藤田 時人
10	札幌東	札幌市北区	藤本康男税理士事務所	藤本 康男
11	札幌東	札幌市東区	税理士法人本間会計事務所	本間 貴久
12	札幌東	札幌市厚別区	税理士法人アンビジャス・パートナーズ	森下 浩
13	札幌東	札幌市中央区	山美幹生税理士事務所	山美 幹生
14	札幌西	札幌市中央区	税理士法人池脇会計事務所	池脇 昭二
15	札幌西	札幌市西区	税理士・社会保険労務士・行政書士兼名事務所	蛭名 和広
16	札幌西	札幌市中央区	税理士法人エンカレッジ	遠藤 成紀
17	札幌西	札幌市中央区	朝日税理士法人	小川 裕也
18	札幌西	札幌市中央区	税理士法人小中会計	小中 昌幸
19	札幌西	札幌市中央区	鈴木康弘税理士事務所	鈴木 康弘
20	札幌西	札幌市中央区	税理士法人高橋会計事務所	高橋 徳友
21	札幌西	札幌市中央区	税理士法人田中会計事務所	田中 裕之
22	札幌西	札幌市中央区	戸井正人税理士事務所	戸井 正人

No	支部	事務所所在地	事務所名	会員名
23	札幌西	札幌市西区	山田めぐみ税理士事務所	山田 めぐみ
24	札幌西	札幌市中央区	税理士法人すずらん会計事務所	山谷 謙太
25	函館	函館市	北川勝弘税理士事務所	北川 勝弘
26	函館	函館市	長田栄吾税理士事務所	長田 栄吾
27	函館	函館市	野呂豊税理士事務所	野呂 豊
28	函館	北斗市	細川拓厚税理士事務所	細川 拓厚
29	函館	茅部郡森町	松山高治税理士事務所	松山 高治
30	旭川	深川市	小島拓也税理士事務所	小島 拓也
31	旭川	旭川市	税理士法人カムイ会計	高橋 慎吾
32	旭川	旭川市	ふたば税理士法人	西 康子
33	旭川	旭川市	税理士法人たいせつ	渡辺 亨
34	北見	網走市	税理士法人オホソクネクスト経営会計	南都 正弘
35	空知	滝川市	斎藤恵美子税理士事務所	斎藤 恵美子
36	空知	滝川市	税理士法人エルムパートナーズ	坂本 和繁
37	帯広	帯広市	税理士法人あおぞら会計事務所	河合 敏
38	帯広	帯広市	来海会計事務所	来海 有起
39	帯広	中川郡本別町	砂原会計事務所	砂原 政広
40	帯広	帯広市	税理士法人竹川会計事務所	竹川 博之
41	帯広	帯広市	中井会計事務所	中井 宏
42	釧路	釧路市	甲賀伸彦税理士事務所	甲賀 伸彦
43	釧路	釧路市	税理士法人タックス総合経営研究所	近藤 康範
44	釧路	釧路市	鈴木圭介税理士事務所	鈴木 圭介

#### 1. 事務所名掲載の条件

- (1) ProFITの「利用申請受理通知」の報告を実施していること。
- (2) 「利用申請受理通知」の報告にて「TKC会報の実践事務所一覧への掲載」及び「TKC全国会 HP の実践事務所一覧への事務所名掲載」を承諾していること。

※事務所名掲載を希望されない場合は、ProFITにて承諾にチェックを入れないようにしてください。

#### 2. 当資料は、前週の金曜日に集計し毎週月曜日に発信させていただきます。

### TKC北海道会

中小企業支援委員会 / システム委員会 / 巡回監査・事務所経営委員会



旭川支部

舟橋 馨  
Kaoru Funahashi

私も鉄道での旅行が好きです。No.220号の札幌西支部中川雄介先生ほど凝った乗り鉄ではありませんが、車窓を眺めながらの駅弁・ビールは格別のものと思っています。

北海道新幹線が開業する前の、今から2年半ほど前の話になりますが、当時栃木県に住んでいた長男に会いに行くことになりました。いつもは旭川空港から飛行機で往復していましたが、この時は妻を「札幌からは全てグリーン車に乗せてあげるからJRで行こう!」と説き伏せて、JR旭川駅を8時に出発!札幌まではスーパーカムイの自由席でしたが、札幌から函館まではスーパー北斗のグリーン席、函館から新青森まではスーパー白鳥のグリーン席、新青森から東京までは東北新幹線のグリーン席で行きました。しかし、日没の計算をしておらず、後半は街の灯のみの景色を眺め、10時間くらいかかって東京に着きました。

途中、盛岡駅で秋田新幹線と合流するのですが、列車の連結を見にホームに出て、自分の乗車車両に戻ろうとした時、メチャクチャ豪華な車両を目にし、グリーン車よりグレードの高い「グランクラス」があることを初めて知らされました(鉄道好きの割には無知でした)。この次、新幹線に乗る時は「グランクラス!」と夫婦で話し合い、その機会が訪れたのです。

それが去年の秋、妻と金沢に行くことになり、前回のように旭川からオールJRでは時間とお金がかかるため(ホントは北海道新幹線に乗りたかった)、旭川から羽田まで飛行機で行き、東京駅から金沢までは憧れの北陸新幹線の「グランクラス」に乗車!

ここで、さらに無知さを出して、貧乏性な私はホームで缶ビールを買って乗車したのです。何故無知かという、[「グランクラス」は、ソフトドリンク・ビール・ワイン・日本酒などが飲み放題だったのです。さらに、小さいながらお弁当も付いてくるのです。貧乏性な私はメチャクチャ得した気分になり、元来酒好きでもあるので、ビール→ワイン→日本酒と、金沢に着くまで飲み続けるという、非常にセコイ性格丸出しでした。

北陸新幹線は、金沢行きの先頭車両が「グランクラス」になっていて、座席は18席のみ、グランクラスアテンダントの女性がいて、素敵な気配りで快適に過ごすことができました。

先日、妻と旅行に行きたいという話になり、飛行機好きだった妻も、「グランクラス」に乗ってからは再び乗りたいと言っている、今度は新函館北斗駅から北海道新幹線の「グランクラス」に乗って、その先どこに行くかは、検討中です。ちなみに、「グランクラス」は、北海道・東北・北陸新幹線にだけ設置されているようです。

お時間のある方は、新幹線の「グランクラス」の旅行、お薦めです。



札幌西支部

熊谷 亘泰  
Nobuyasu Kumagai

今回の「eひと・eはなし」は昨年9月に入会いたしました、札幌西支部の熊谷亘泰(のぶやす)が担当いたします。

1月下旬、真冬でシバシバしている天気の中、厚別区の開拓の村と北海道博物館に行きました。最初に開拓の村を訪ねました。真冬ということもあり人はまばらでしたが、アジアからの観光客が目立ち、北海道が海外からも注目されていると改めて感じました。展示されている建物を見て開拓時代の厳しい生活環境を感じ、現在の北海道の生活環境がいかに恵まれているかを体感しました。

続いて、北海道博物館を訪ねました。開拓記念館だった頃よりも、先史時代から江戸時代までの北海道の展示が充実していました。特に生物の変化や民族の移動についての展示が充実し、開拓前の北海道や自然環境の多様性を改めて認識しました。

今回の見学を通じて、北海道の歴史と環境を再認識し、今後の北海道の在り方を見つめ直す機会となりました。今後の事務所経営の糧にしていきたいと思っております。



写真:旧開拓使本庁舎

平成29年 書面添付実践件数(平成29年12月末日現在)

列	支部名	会員氏名 【敬称略】	平成 29 年実績		
			1~11月	12月	合計
1	札幌東支部	五十嵐 勝 義	115	4	119
2		市川 善 明	38		38
3		井上 晋 一			0
4		岩本 敏 美	20	1	21
5		大林 慎 一	1		1
6		小田川 繁	13		13
7		梶原 宏	4		4
8		加藤 恵一郎	221	4	225
9		金子 雅 行	9		9
10		金坂 和 正	14		14
11		川股 修 二	109	9	118
12		小平 康 夫	45	3	48
13		斎藤 雅 昭	11		11
14		坂本文 彦	6		6
15		佐々木 忠 則	180	4	184
16		佐々木 俊 幸	8		8
17		佐々木 幸 徳	66	3	69
18		佐藤 俊 一	14	2	16
19		佐藤 伸 泰	71	1	72
20		下坂 登	6		6
21		清宮 純	87	6	93
22		高野 真 人	7	1	8
23		田中 慎 也	1		1
24		千葉 寛 樹	98	4	102
25		塚田 修 治	78	7	85
26		出口 秀 樹	57	4	61
27		寺田 勉	80		80
28		中川 一 俊	51		51
29		中川 信 喜	51	2	53
30		名越 隆 雄	4		4
31		原 幸四郎	59	1	60
32		藤崎 登喜雄	16		16
33		藤田 時 人	85	2	87
34		藤本 康 男	10		10
35		本間 貴 久	112	4	116
36		本間 崇	3		3
37		南 昇	16	1	17
38		宮下 直 樹	41	3	44
39		森下 浩	20	1	21
40		山美 幹 生	35		35

列	支部名	会員氏名 【敬称略】	平成 29 年実績		
			1~11月	12月	合計
41	札幌東支部	横山 知 明			0
42		吉川 直 宏	5		5
43		米澤 篤 志	10		10
44		阿部 真 澄	58	3	61
45	札幌西支部	池脇 昭 二	84	1	85
46		石川 透			0
47		國分 敬 祐	6		6
48		伊東 幹 世			0
49		上原 貢	17	1	18
50		遠藤 成 紀	125	9	134
51		大沼 宏	6	1	7
52		岡崎 克 明			0
53		岡崎 正 毅	11		11
54		岡村 圭 介			0
55		小川 裕 也	13	1	14
56		川端 忠 範	14		14
57		桑畑 典 義	13	2	15
58		小中 昌 幸	46		46
59		近藤 勝 美	2		2
60		杉村 弘 幸	13	1	14
61	札幌西支部	鈴江 誠	30		30
62		砂野 隆 英	17		17
63		高野 一 夫			0
64		竹中正 美	40	1	41
65		田中 裕 之	108	3	111
66		藤堂 愛 子	6		6
67		西野尾 嘉 拓			0
68		八森 恵 一	2	1	3
69		平田 清 悦	33		33
70		堀内 鶴次郎	29	2	31
71		三上 香 織			0
72		宮崎 知 行	19	2	21
73		村西 逸 郎	2		2
74		茂木 賢 治			0
75	森下 敏 美	13		13	
76	八島 依 子	8		8	
77	山崎 瑞 枝	1		1	
78	山田 めぐみ	10		10	
79	山谷 謙 太	91	6	97	
80	小樽支部	足立 竹 秀	13		13

平成29年 書面添付実践件数(平成29年12月末日現在)

列	支部名	会員氏名 【敬称略】	平成 29 年実績		
			1~11月	12月	合計
81	小樽支部	澤田 忠 宏	45	2	47
82		西 正 則	7		7
83	函館支部	奥山 昌 弘	23		23
84		鎌田 直 善	36		36
85		北川 勝 弘	28	1	29
86		後閑 慶 子	7		7
87		千田 浩 文	7		7
88		蛭子井 眞 市	26	1	27
89		西谷 裕 幸	7		7
90		細川 拓 厚	31	1	32
91		松山 高 治	22		22
92		空知支部	大林 強	2	
93	木村 聡		55	1	56
94	斎藤 恵美子		44	5	49
95	坂本 和 繁		95	4	99
96	谷 勲		32	2	34
97	鳴海 敏 郎		1		1
98	八幡 吉 宣		24		24
99	山田 和 訓		1		1
100	旭川支部		青柳 順 也	4	
101		薄井 タカ子	13		13
102		尾田 利 雄	55	1	56
103		加藤 一 博			0
104		金谷 博 光	84	4	88
105		熊谷 益 夫	1		1
106		小島 拓 也	6		6
107		坂本 英 志			0
108		佐藤 弘 道	2		2
109		高橋 慎 吾	51	2	53
110	舟橋 馨	4		4	
111	渡辺 祐 吉	57	3	60	
112	稚内支部	蝦名 朗 太	3		3
113		田村 栄 章	10		10
114	松井 静 夫	14		14	
115	北見支部	伊東 隆 志			0
116		井山 等	15		15
117		菅原 雅 之	3		3
118		中島 茂 幸	2		2
119		南都 正 弘	1		1
120	渡邊 直 喜	1		1	

列	支部名	会員氏名 【敬称略】	平成 29 年実績		
			1~11月	12月	合計
121	帯広支部	井上 理	12		12
122		河合 敏	130	11	141
123		梅田 勇	91	1	92
124		白岩 征 之	113	2	115
125		砂原 政 広	46		46
126		谷本 倍 規	124		124
127		竹川 博 之	58		58
128		東城 敬 貴	39	4	43
129		中井 宏	86	3	89
130		干場 慎 也	7	1	8
131	松田 孝 志	11	2	13	
132	釧路支部	甲賀 伸 彦	119	4	123
133		高津 直 人			0
134		近藤 康 範	29	1	30
135	鈴木 圭 介	30	2	32	
136	苫小牧支部	猪股 冬 樹	14		14
137		駒井 桂 伺	39		39
138		佐藤 俊 生	17	1	18
139		柴山 徳 雄	4		4
140		鈴木 啓 一	5		5
141		多田 伸 一	1		1
142		田村 耕 一	38	1	39
143		湯谷 和 彦	74	3	77
144	小林 史 郎			0	

※公表に同意をいただいた会員のみ掲載しています。  
 ※掲載は、随時TKC北海道会事務局にて受け付けています。  
 ※書面添付実践件数は、TKC全国会の選考基準に基づいた件数です。  
 ※実績は法人・個人合算しています。

書面添付推進委員会からのお知らせ

個人所得税の書面添付実践のお願い  
個人所得税書面添付実践のための4つのステップ

個人所得税の書面添付実践に当たっては、以下の4ステップの準備事項があります。

Step1  
所得税の書面添付を行うことを事務所内で宣言しましょう!

Step2  
書面添付を行う対象関与先をリストアップしましょう!

Step3  
対象関与先に書面添付の意義を説明しましょう!

Step4  
添付書面の記載事項に必要な書類を準備しましょう!

以上

33の2①  
TKC北海道会



# 支部例会・研修会だより

FROM TOMAKOMAI, HAKODATE, SAPPORO HIGASHI, ASAHIKAWA, OBIHIRO



## 支部例会の開催と 第42回秋季大学実行委員会の第1回開催

11月10日（金）午後2時半から、室蘭のRistorante Carinaにて苫小牧支部例会、午後4時半から、第42回秋季大学実行委員会の第1回が開催されました。

まず、支部例会は、湯谷和彦支部長のあいさつと進行のもと進んでいきました。その中で、苫小牧支部は、他の支部もまだやっていないことを実行していくことと、参加した全ての会員の現状を報告し合い改善していこう、ということになりました。その後、株式会社TKCの内藤真様より、FX4クラウドの説明と、12月7日に苫小牧市民会館で行われたFX4クラウドの研修についての説明がありました。

次に、北海道SCGサービスセンター前田稔センター長より、入会契約の改定の説明があり、早期経営改善計画の実績数値と具体的な内容の説明がありました。TKC北海道会は全国に比べて早期経営改善計画の実進が進んでいるが、現段階の苫小牧支部の進捗度合いが進んでいない点が指摘されました。その中で、継続MASを利用することで、自動的にできる仕組みを説明されました。

午後4時半からの第42回秋季大学実行委員会では、TKC北海道会吉田正事務局長にお越しいただき、①秋季大学開催の概要（案）、②基調講演および特別講演講師、③スローガン等について議論されました。

今回の委員会での決定事項としては、大会会長

は、TKC北海道会田中裕之会長、実行委員長は湯谷支部長に決まり、実行委員会の各担当についても決定しました。

基調講演には、株式会社TKC角一幸代表取締役社長に、特別講演には経済評論家の森永卓郎氏が講演していただくことに、決定しました。

秋季大学は10月5日（金）に開校されます。当日には、特別講演の後、懇親会を行い、その翌日にはゴルフコンペを予定しています。10月に向けて、少しずつ進めておりますが、秋季大学のスタッフ初体験の私は不安だけです。

会員・職員の皆様のご参加をよろしくお願いいたします。また、会員の皆様には懇親会後の夜のお店もご案内しますので、懇親会終了後、くれぐれも他の街に行かず、苫小牧の夜の街を満喫していただくよう、重ねてよろしくお願いいたします。

（苫小牧支部 小林 史郎）



## 支部例会報告

12月4日（月）、フォーポイントバイシェラトン函館において、函館支部12月例会が開催されました。本例会は18名中14名の参加でした。全員参加を誇る函館支部としては、ちょっと低めな推移でちょっとプレッシャーを感じたりもしますが、時間の許す限りの出席に努めているところです。

12月ということで、今年最後の懇親会は忘年会でもありました。長いテーブルに、ぎゅっと密集する感じで、にぎやかに催されました。

例会に先立って、書面添付に関連する研修会も開催され、講師の中川一俊会員も例会、懇親会にご出席いただくことができました。「段取りもよく、例会らしい例会だね」と、お褒めのお言葉を頂戴しました。

例会冒頭の支部長挨拶には研修会内容を受けて、今後も書面添付、早期経営改善計画、モニタリング情報サービス等のメニューを各会員が達成し、会員事務所が足並みをそろえて進化していただきたい、という熱烈なアピールが込められていました。

議題は、いつものように各委員会報告が主体でした。毎度のことながら、各委員が活発に活動していることがうかがわれる報告内容でした。

また、今後の例会の日程もすでに4月まで決定しているとのことで、予定を手帳に書き込んで、ああ、もう年末だなあ、との思いを深めた次第です。

（函館支部 鎌田 ふくみ）





## 初めての書面添付

函館支部では、12月4日(月)、TKC北海道会書面添付推進委員会委員長 中川一俊会員をお招きし、「初めての書面添付研修(法人税・所得税・消費税)」と題した研修会を開催しました。当日は、会員13名、会員事務所職員15名、合計28名が参加し、中川会員のお話に聞き入りました。

研修会では、第一に、書面添付の趣旨について飯塚毅名誉会長の理念について、TKC全国会による書面添付推進運動の歴史についてお話がありました。それを受けて、書面添付の今日的意義について、「情報の信頼性」の観点から、さらには、「事務運営指針」(平成24年12月等)を引用しての解説をいただきました。

また、TKCの書面添付の特徴(①生涯研修受講、②月次巡回監査の完全実施、③巡回監査システムの活用、④会員事務所の法的防衛への寄与)について、さらに、対象企業・事業者の選考基準についての説明がありました。

第二に、実践の方法論として、TKC会計人の行動基準書を参照し、実務の流れ、必要となる書面の全体像について、巡回監査システムへの実務的な落とし込み方についての解説をいただきました。

第三に、実際の添付書面の書き方について、記載例をもとに詳細な事例紹介、また、書面添付文例データベース、セルフチェックシートを活用すべき旨のコメントをいただきました。

研修会終了後、中川会員から、参加者がこれほど熱心な研修はめずらしい、参加者の視線がずっと自分を向いていたというお褒めの言葉をいただきました。

中川会員は、その後も函館支部例会・懇親会にご出席され、支部例会の進め方等についても懇談の機会を持つことができました。函館支部の面々にとって、刺激になったことと思います。

なお、私自身について言えば、添付書面の記載内容については事務所内で相当の研鑽を積んできたつもりですが、月次巡回監査や記帳適時性については一層強化する必要があると、改めて認識した次第です。

(函館支部 鎌田 直善)



## 例会&研修会&懇親会報告

2月2日(金)札幌市東区のサッポロビール園にて札幌東支部の例会および研修会が開催されました。

年明け最初の例会のため、執行部からは昨年の報告と今年の取り組みの発表が熱っぽく語られましたが、例会はいつもと環境が違う、ビール園のレストラン内での開催ということもあり、いつもより和やかに進行了しました。

例会に引き続き行われた研修では小樽商科大学大学院齋藤一郎教授より、「地域経済における金融の役割」というテーマでご講演いただきました。

「北海道の金融機関で今何が起きているか。そして、その結果北海道経済にどのような影響があるのか。悪循環に陥っている金融の環境を好循環させるための打開策は。そしてそのために税理士が何をすべきなのか」

その内容ひとつひとつが、私たちの目の前で起きている各関与先企業の事情とリンクする

ようで、参加者は熱心に聞き入っていました。

そのあとの懇親会では、繁忙期であるにもかかわらず、多くの会員と提携協定企業の方々がジンギスカンを楽しみにご参加されました。

今年で4年連続となる“真冬のジンギスカン”。できたての生ビールを片手に新鮮なラム肉をみんなでつつき、たっぷり召し上がられていました。

帰りには、おいしそうなお肉のにおいを全身にまとい、満足げに会場をあとにされた参加者たちが印象的な、ちょっと変わった例会&研修会でした。

(札幌東支部 中田 浩貴)





## 旭川支部例会の開催

2月2日(金)午後3時より、支部会員43名中22名に出席いただき支部例会を開催いたしました。

例会は、島田康弘支部長のTKC全国会理事会報告に始まり、TKC北海道会木村聡副会長より、「TKCの財務を利用していないなど一貫通貫になっていない」、「OMSの利用が100%とになっていないためKBDが普及されていない」などの北海道会の報告がありました。改正事業承継税制の説明を挟んで、TKC北海道会中小企業支援委員会小川裕也委員長からは「中小会計要領の普及、事業承継税制の特例を受けるためにも認定支援機関にならなければならない」「モニタリング情報サービスは金融機関から高い評価を受けている」などの話の他、早期経営改善計画策定支援事業への取り組み事例を紹介いた

できました。

その後の各委員会報告では、中小企業支援委員会から農業会計システムの説明、書面添付推進委員会から書面添付予定件数の報告、リスクマネジメント制度推進委員会から登録事務所数の増強について、ニューメンバーズサービス委員会からはウインターセミナーの報告と2月8日(木)に開催される未入会セミナーの説明などがありました。

引き続き、旭川SCGサービスセンター・大同生命株式会社からの提携企業報告があり、支部例会を終了いたしました。

会場を移して、小川中小企業支援委員長をはじめご来賓17名の方にご出席いただき、新年交礼会が開催されました。

(旭川支部 舟橋 馨)



## 事務所経営セミナー・新年交礼会開催

1月22日(月)に、帯広支部例会・事務所経営セミナー・新年交礼会が開催されました。帯広支部会員15名、未入会1名、提携・金融機関27名が参加されました。

例会には、TKC北海道会佐藤伸泰副会長にもお越しいただき、TKC北海道会田中裕之会長の方針についてご報告いただきました。河合敏支部長からは、今年は、TKC全国会重点運動第2ステージの最終年であり「中小会計要領」「書面添付」「自計化」へのより一層の取り組みが重要となるの方針が示されました。

また、今回は、例会に合わせて事務所経営セミナーが開催されました。当日、税理士会帯広支部より1名の未入会の先生のご参加がありま

した。講師は、TKC鹿児島支部塩倉宏会員をお招きしました。今後求められる会計事務所のあり方やサービスについて講演され、事務所の創業時から承継、現在に至るまでの事務所経営事例について余すところなくご紹介いただきました。

新年交礼会には、地域金融機関10行を含む関係機関が参加されました。冒頭、河合敏支部長よりTKCモニタリング情報サービスについて紹介され、TKC会員とのより一層の連携・協力を依頼されました。新年交礼会は、43名の参加となり和やかに盛会のうちに終了いたしました。

(帯広SCGサービスセンター長 中原 洋一)





税理士 **八島 依子** 会員 **札幌西支部**

## 心の底から腹を割って話せる関与先! 女性が働きやすい事務所を目指す♥

今回は、来年で開業10周年を迎えられる八島依子会員を訪ねました。

### TKCと出会うまで

大学で文学部哲学科に学んだ後、日本航空の客室乗務員をされ、第1子出産を機に退職することになりました。子育てをしながらできることはないか、実家の稼業の助けにもなりたい、と考え、税理士試験を目指すことになったそうです。簿記2級を受験、合格し、税理士試験を受ける決意を固めたとのこと。受験に際し、周りの方々の協力があって続けられたと話されました。

官報合格すると、TKCから勧められ、S会員

事務所に勤める運びとなりました。が、第2子出産の為、1年足らずで退職。出産後、友人MY会員のお父様MN会員より、「うちの事務所で働かないか?」と声を掛けていただき、子育てをしながら働ける良き環境と巡り合ったそうです。

### 開業～現在～関与先への思い

「勤務税理士が良いとずっと思っており、開業する気は全くありませんでした」と、当時を振り返られました。「自分でお客様を開拓するなど考えもしませんでした」。ある日、MN会員から「開業したら?」と言われ、初めて開業のことを



考えたそうです。あの時、背中を押していただいたお蔭で、開業に踏み切れ、とても感謝していると、笑顔で語られました。

平成21年の開業当時は、関与先もなかったので、ブログを開設したり、学校や企業などで講師をされていたそうです。現在もブログやHPを通じ関与先が増え、TKCの講師などでもご活躍されています。

「事務所の基本は同じ、関与先の個性を活かす指導を心掛けています。その為、お客様によって私の印象が違うかもしれません。自計化で社長の意識が変わり、心の底から腹を割って話せる関与先とは長くお付き合いすることになります」。

「女性が働きやすい事務所をつくりたい。自分がこうしなければと思うと苦しくなるから、自然体がいい。自分らしい事務所を目指したい」と、熱き思いを、子育てをしながら大変だった経験からも、語ってくれました。



### ニューメンバーズの皆さんへ

「『原点の会』では、真理を追及することが楽しく、面白いです。『原点の会』は実生活にも活かせ、生きるための知恵や、人間としての基盤が学べ、仕事もぶれません」と話されました。

「ニューメンバーズの為のフォーラム・セミナーや、銀行との交流会・懇親会に参加すると、先輩たちとの交流や学びがあります。全国の色々な先生の話聞くことも興味深く、チャンスがたくさんあるので、情報を仕入れ、生き方を聞き、是非、TKCで自分流に取り入れて下さい」とエールをいただきました。

### 好きなこと・趣味について

「ゴルフと筋トレ」と即答。「始めると決めたからには、ガッツリ3年はします。3年続けるとものになるから」と語られ、この冬も、週に1度は練習場へ行かれるそうです。今年3年目、クラブも買い換え、意気込みは十分、八島会員に注目です!



### 取材を終えて

正に繁忙期まっただ中にもかかわらず、ご協力いただき、本当にありがとうございました。女性の目線で、川が流れるように自然体で進む、八島会員ならではの人間力溢れるインタビューでした。

(札幌西支部 近藤 勝美)

# クラシック音楽に馴染めなかった男

## 名曲喫茶との59年間の付き合い

昨年12月30日に札幌市の狸小路7丁目にある「名曲喫茶ウィーン」が閉店した。音楽好きな者にとっては知られた店だ。閉店のことは12月の頃から新聞やテレビでも報じられた。私のところにもマスターから電話があった。最後の日は11時から5時までの営業時間であった。

この日午前10時前に店に行った。歳末のなんとく慌ただしい時であったが、この時期としては珍しいほど温暖な日である。店はビルの地下にあり急勾配の階段を降りると入口だ。ここではマスターと書くが経営者の横山氏をはじめ従業員や手伝いのためか元従業員達がいて準備中であった。更に予想外のことにSTVのテレビクルーが数人がおり今日一日閉店後まで取材するという。

営業時間前だがボックス席でマスターと向い合った。そしてオープン当時の話などをしてきた。その前日の夜に関係者が集まりマスターの経営方針を聞き将来を語りあったりした。新しいものへの挑戦する時の昂揚感は今でも忘れない。その中に私もいた。当時みんな若かった。マスターも私も24歳であった。そんなことを二人で思いつくままに話をしていた。

気が付くと我々の横にテレビカメラが置かれ収録されていた、集音マイクも足元にあった。二人の会話を延々と録画していたのだ。

この店のオープンは昭和34年(1959年)12月24日だ。今から遡ること59年前。当時は全国的に喫茶店ブームで街なかから住宅地まで乱立していた。その中には音楽を売りにしていた店もあったしクラシック音楽を鑑賞する専門の店も数店あった。いわゆる「名曲喫茶」である。その中でも「ウィーン」は当時から音質の良さで話題の店となった。席数は50席弱ほどであったが店内の正面には巨大スピーカー“マッキントッシュXRT290”

を備えレコード室もあった。「誰にも負けない自分の音を出したい」と言うマスターの執念の技を感じるのであった。常連客が多かったプロの楽団員もいた。マスターは曲の解説もしていた。時には代打としてアナウンサー志望の女性が発声の勉強のためかマイクの前にいた。一人で瞑想したり、本を読んだり、書き物書きしたりするには最適な空間であった。ただ音楽を聴きに来る客かメインで一般の喫茶店のように会話や談笑するには不向きだった。たまに商談目的のために入ってきて直ぐに立ち去るのである。

私の手元に「名曲喫茶ウィーン30周年記念誌・冬の旅」がある。当時の常連客や従業員たちが集まって創った130ページ程の冊子だ。これにマスターはこう書いている。「長年にわたる慢性の疲労から、一時は閉店を考えたりしましたが、近年はもう少し頑張ってみようとおもっております」と。またこの冊子を読むと何故クラシックの世界に入ったかについて分かる。

それから今日まで更に30年近く営業を続けたその熱意に頭が下がりその気力に敬意の念を持つのは当然だ。

この店はマスコミ関係では幾度となく話題になっていた。50年経った時には「ある新聞」に記事が載っている。そこには「お疲れ様と、ユックリお休みください」と「まだまだ頑張ってください」と言う気持ちがあり複雑な心境になると記している。これは客の全員の気持ちでもあった。

私も職場の移転などがあり以前ほどは行く回数は減ってきた。

ここで私とマスターの関係を言う必要がある。簡単である。高校時代の同級生だ。オープンする年の夏頃に偶然街頭で逢った際に計画を聞いた。

もちろん店には良く通った。店内には当然なことだが常にクラシック音楽がながれていた。

しかし私は全くクラシック音楽には興味はなかった。マスターは私をクラシック音楽の世界に引き込ませようとしたが、長時間の演奏を聴いているのが苦痛さえ感じる程であったし、失礼な言い方とは思いますが常連客の陶醉しきった姿などを見ているとつい異様なものを見たような気もしたものだ。私はこの世界に入れきれないと思った。名作曲家も区別がつかないし、曲を聴いて作曲家名と題名を当てるのは至難のわざであった。私はもともと音の世界には向いていないようである。しかし今振り返るとレコード鑑賞とかクラシック音楽鑑賞と言う最良の趣味を逃したことになった。ちなみに私の趣味は「人間観察」としている。人間鑑賞ではなく観察だ。このコラムでも書いたことがあるが、人間観察は趣味ではなく仕事の一分野だと言われたことがあった。

店内は普通の喫茶店のように会話は出来ない雰囲気である。客は静かに音楽を聴いているし、聴きながら書き物をしたり、読書をしたりしている。

マスターと会っても店内では日常の話は出来ない。夕方に行き一杯のコーヒーを飲むと、二人で近所の「居酒屋」や「北の縄のれん」「スナック」などに飲みに行くことになる。それが楽しい時間であった。ススキノも近く環境は最適であった。二人とも酒は強かった。

ところで何故今回閉店する心境になったのか私なりに考えてみると、まずは加齢による体力的な老化は如何ともしがたいのでは。次は身内でも他人でも後継者に譲れなかったかである。勝手な推測だが、経営には多額の設備投資が必要だしレコードやCDなどの音源の確保も必要だ。人件費もかかるだろう。しかもクラシックと言えば客の回

転率は低いだらう。コーヒー一杯では収支はどうかであろうか。それに失礼だが建物自体が古い。とても手を挙げる人はいないかも。

ところで過去の営業の収支はどうだったのか。社会奉仕的な要素もあったのかも知れないが、そのことについては私は一切知らない。

二人が何故こんなに長い付き合いが続いているのを考える時、お互いに経営内容に口出しせずに干渉しなかったのが良かったのではと思っている。私も今の商売に入って50年以上経ったがこの間マスターとは税務会計や申告について話したことはなかった。

私は経営については口を出したこともない。このことが長続きの要因ではと私は思っている。これはこれからも永く続くことであろう。

午前11時になった。客がドドッと入ってきた。路上で待つていたのであろう。店内はすぐに満席になった。今日「第九」がどの時間にかかるかが話題になっていた。

私は邪魔者となった。一人でも多くの人に聴いてほしかったとの思いもあり、一曲も聴かずにマスターと握手をして店を出た。街には細かい雪が降っていた。

そうだオープンの時は7丁目には未だアーケードがなかった。

このテレビの取材の結果は年が明けて1月5日の夜6時過ぎにSTVのどさんこワイドで放映され、私も実名で一瞬だが登場した。うつされた自分の横顔を見て若い頃に鼻整形しておけば良かったと思った。

小中 圭三

(前号の本コラム欄 65 回目と表示ありますが、66 回目が正しいのす。従って今回は 67 回目となります)

# けんたの業務日誌

支部長編



2月8日(木) 預金量1兆円を超えるメガ信金となったしんきん北海道さんとの交流会がありました。

【その1】北海道信用金庫を略してとのことでしたが、あんまり略になってない印象です。札幌信金(さっしん)・小樽信金(たるしん)・北海道銀行(どうぎん)・北洋銀行(ほくよう)・国民生活金融公庫(こっきん)という感じなので4文字にして欲しいですね。

(どうしん)だと北海道新聞と混乱が予想されるし、(ほくしん)は北央信組だし、何かいいアイデアないですかね。

【その2】豊平六条出張所に渋柿が2,000個なる話。

今回倉谷数美所長の話が一番印象に残りました。組織は多様な人材が揃っているほうが活性化しますので、今回の合併の効果を早くも感じることができ一幕でした。

わざと最後になるようにした中野公麻営業推進部副部長の演出も素晴らしかったです。

【その3】税理士法第33条の2第1項に規定する添付書面について

この書面添付といわれている書類は、税務署に申告の際に任意で提出するものです。提出した場合、税務調査を行う前段にて税理士の意見聴取が行われます。意見聴取では、税務署の疑問に対して答えていくことになります。

疑問が解決すれば、実調(実際に会社に税務署の人が行って調査する)が省略されます。この書面添付を提出するということは、申告書のもとになる決算書をきちんと確認しているから、記載ができて疑問にもお答えできるものです。

TKC会員は、月次巡回監査をベースに仕事をしていますので、帳簿はもちろん会社のことをよく

理解していることになります。そのような経緯から、書面添付がついている決算書は、きちんと確認されていて信頼性が高いです、という金融機関へのアピールをわれわれTKC会員はしているのです。

ちなみに法人事業概況説明書の「18当期の営業成績の概要」は、空欄にして、その内容を書面添付に記載している会員もいますので、ご確認をお願いします。

【その4】4つの分野の専門家・保証について  
税理士が連帯保証するという意味ではありません。

上場企業だと監査法人が財務諸表が適正だと監査報告書を提出します。

中小企業においては、監査役がということになります。われわれが多く関与している中小零細の同族会社においては、会計監査の専門家が監査役に就任しているケースは少ないです。そこで、その3の説明と重複しますが、税務と会計の専門家であるTKC会員が巡回監査を行い、書面添付を作成することで決算書の信頼性を担保するという意味であります。

今回はこのコーナーを読んでいたという金融機関の方がたくさんいるということだったので、柄にもなく真面目に記載してしまいました。

写真は、ダイエット目的によるトレーニングで筋肉痛および空腹のストレスに耐えるやまやです。



# スープカレーは本懐、そこに萌えんとは、君



第9回

スクラップ&ビルドでこの魂はのし上がってきた。今度も立ち直れる。



繁忙期です。本誌を手にとっているところは確定申告業務のピーク?終わって一息?「逃げちゃだめだ逃げちゃだめだ…」「これですらオオオオオオ!!」「私が死んでも代わりはいるもの」とか病んでもお腹はすきます。時間も余裕もないので、さくっと食べたいですね。

今回は、カウンターのみで回転が速く、コスパもいい、老舗の「魂」を継いだアツいお店を紹介します。

「カレー魂 デストロイヤー」

札幌市電沿いにあります。カウンターのみで、さくっと食べることができ、近所には出前もしています。デストロイヤーというお店は、かつては札幌の老舗の名店「村上カレー店プルプル」の2号店で西21丁目にありましたが、諸事情で村上カレー店は統合され、一度デストロイヤーはなくなりました。

しかし、熱心なファンがデストロイヤーを亡きものにしてはならないと、看板を譲り受けてオープンしたのが今の店舗です。村上カレー店とは経営が別で

も良好な関係、あのスパイシーで中毒性の高いレゲエな味です。

看板メニューは「ナット・挽肉カレー」。個人的に納豆は苦手ですが、そうでない方には病みつきになる独特な旨みです。

他に鶏も羊も牛もあれば、スペシャルメニュー、トッピングもあります。店内見回してみましよう。ニラやカルダモンを追加すると、より中毒性の高い病みつきな味になります。

個人的には月替りのスペシャルメニューをナンコツトッピングで頼むことが多いです。辛さは20~30がおすすめですが、マニアの方はどうぞ50以上に挑戦してみてください。

ちなみに、デストロイヤーといえば昭和のプロレスラー。私の2018年注目レスラーは、新根室プロレスの「アンドレザ・ジャイアントパンダ」です。繁忙期が終わったら道東まで遠征するんだ…。

(札幌西支部 前嶋 章宏)



NABE20番、トッピングでニラ



ナット・挽肉カレー30番、トッピングでニラとナンコツとカルダモン



外観

今回のカレー

カレー魂 デストロイヤー/西線14条

<https://twitter.com/currytamasi>

<https://www.facebook.com/CURRYtamasi/>



## 夕張市での税務支援を体験して

札幌東支部

村岡 学  
Manabu Muraoka



1月23日(水)、3日間の予定の税務調査が2日間で終了し、気が少し楽になった私は、小規模企業共済の推進もあり、新年交礼会へ向かいました。会場では、しばらく時間がたった後、宮下直樹会員がほほ笑みと共に私にお声をかけてくださいました。そのほほ笑みには、かいほうの依頼、が含まれておりました。ご依頼いただき、ありがとうございます。

私の数少ないお客様には、夕張市の方がいらっしゃいます。また、知人もおります。そして、夕張市の現状もありますので、いつかは税務支援でお伺いし、少しでもお役に立ちたいと思っておりました。申し込みは、数年前からしていたのですが、今年初めて、担当することができました。

税務支援は、2日の日程となっております。日帰りも可能な距離なのですが、仕事や知人に会ったりもしたかったため、2泊することとしました。せっかく2泊するので、地元のお店で食事をするのも楽しみです。

夕張市での確定申告の受付は、夕張市役所と清水沢にある南支所の2階の市民研修センターの2ヶ所で行っております。私の担当は、市民研修センターとなっております。税理士が伺う日は、事業所得、不動産所得、譲渡所得などのすべてに対応することとなっていたようです。全然知りませんでした。さらに、税理士は私一人なため、誰も頼りにできない状態です。しかも、慣れない国税庁の確定申告書等作成コーナーを利用します。あまりにも気軽に考えすぎておりました。ただ、夕張市役所の方が言うには、例年、不動産所得、事業所得ぐら

いで、譲渡等はほとんどないとのことでした。その言葉を鵜呑みにしていたのですが、現実は違いました。

初日の到着は、ぎりぎりの時間となってしまいました。到着すると、すでに20名以上の納税者の方が待っておりまして。到着後、休む間もなく、申告のお手伝いをさせていただきました。初日の申告内容は、あまりないと聞いていた株の譲渡、配当も含め、6件ほどでした。続く2日目も、前日同様に20名以上の納税者の方が待っている状態でした。申告内容は、土地、株の譲渡、配当も含め、前日と同じく6件ほどでした。納税者の方は、両日ともに終了時間まで、ほぼ切れ目がない状況でいらしておりました。私の担当した件数自体は、多くないのですが、終わってみると半分近くは、事業、不動産以外の方でした。夕張市役所の方も、例年との違いに驚いておりました。でも、とても良い経験ができましたし、少しでも夕張市に貢献できたのであれば何よりです。

税務支援の後は、お客様や知人に会うこともできました。3日目は、早い時間から仕事もできたので、とても良かったです。

そして、一番楽しみにしていたのは、地元のお店で食事をするのでした。ホテルは、楽天で安易に予約しておりました。その結果、屋台などのある駅前に行くには、10分以上も歩いていかなければなりません。しかも、両日ともに、夜になると、すごい雪が降っていたため、駅まで歩くのを断念せざるを得ませんでした。

宿泊したホテルの近辺には、居酒屋が2軒とお

寿司屋が1軒ありました。居酒屋の一軒は、ホテルの隣にあるのですが、2日間とも閉まっていた。他にもあったかもしれませんが、私にとっては、お寿司屋なんて敷居が高いので、居酒屋へ向かいました。

初日は、20時前に目的の居酒屋へ向かいました。到着したところ、中の電気は点いているのですが、看板の電気は消え、暖簾が下がっております。おのずと選択肢は、お寿司屋さんになってしまいました。お寿司屋さんの看板は点いており、暖簾も出ておりました。コンビニ弁当じゃなくて済みました。

急いで中へ入ると、ネタケースにネタがありません。閉店の準備をしておりました。しかし、心優しき大将と女将さんは、快く受け入れてくれました。値段については、ネットでリーズナブルなのを確認していたので、心配せずに入れました。ご主人も女将さんも、とても良い方で、お店のことや夕張の歴史をお聞かせいただきました。夕張唯一のお寿司屋さんになってしまったとのこと。仕入れは、いつも札幌の中央市場まで行くそうです。お歳は83歳。とても元気なのですが、何度も入退院を繰り返されているとのことでした。来月もまた、札幌の病院に入院するとのこと。お元気で少しでも長く続けていただきたいものです。

2日目は、前日に入れなかった居酒屋へ向かいます。今度は、電話をしてから向かいました。お店には、カウンターに上海からのカップルが一組、小上がりに10数名の団体が入っていました。団体は、某航空会社のスキー部の方とのこと。地元の方じゃないんですね。そして驚いたのは、カウ

ンターにおぼんざいが10皿以上も用意されておりました。優柔不断な私は、お勧めをくださいと、一番嫌われるのをお願いをしてしまいました。数分で、肉じゃが、もつのみそ煮込みが出てきました。続いてたらこの煮付けも到着です。一皿一皿が結構な量です。ほんとに1人前なのかと疑いましたが、一人前とのことでした。でも、きっと私の体形に合わせてくれたに違いありません。しかも、とても美味しかったです。

お店は、女将さんが一人で切り盛りしておりました。営業時間を聞いたところ、23時までとのことでした。前日は、19時半の時点で満席になり、暖簾を下したとのこと。夕張の方には申し訳ないのですが、駅前以外は遅くまでやっているお店はないのだと思っておりました。申し訳ございません。女将さんとは、仕込みやお酒の仕入れ、お店のことなど、いろいろとお話をお聞きしました。女将さんも、食材の仕入れは札幌まで来ているとのこと。とても居心地の良いお店で、つい、いつもの長居をしまいそうな居酒屋さんでした。後日、その居酒屋について調べたところ、ミシュランガイドに載っておりました。地元の方以外も来られるのも頷けます。

また来年も、夕張での税務支援を申し込もうかと思ってしまうぐらい、いろいろと経験のできた3日間でした。また一回り大きくなれたのではないかと思います。体が…。

最後に、夕張市でのお話とは変わりますが、次回の「原点の会」は、4月9日(月)に開催されます。多くの皆さまのご参加を、心よりお待ちしております。よろしく願いいたします。

# 委員長みやしたの 取調室!

カツ丼 食ってか?  
※みやしたの自腹です(泣)

第13回目の今回は、FX4クラウド推進担当の中山優来(なかやまゆうき)さんです。



出身	栃木県真岡市(真岡鉄道では非検索してみてください!)
生年月日	昭和62年5月9日
趣味	野球・ゴルフ(ハンディキャップ19.8)
真面目な自己紹介	株式会社TKCに2010年に入社して8年目です。宮城で2年半、福島で5年間SCGとして勤めさせていただき、この度2017年10月1日付けでFX4クラウド推進担当として北海道に参りました。宮城では前北海道SCGサービスセンター長の喜藤センター長、福島では現北海道SCGサービスセンター長の前田センター長にご指導いただいております。今回、北海道に着任したことに非常に縁を感じております。
趣味的な自己紹介	小学生、中学生の6年間野球部→高校生陸上部(中長距離)→大学生野球サークル(学内公式リーグ戦あり)というほとんど野球ばかりの学生時代を過ごしてきました。今でも2週間に1回はバッティングセンターに通ってしまいます。社会人になってから野球の試合とは縁遠くなってしまっただけでここ4年はもっぱらゴルフをしています。豊平区のゴルフ練習場、どこかのゴルフ場で見かけたら是非お声がけください。
会員へのメッセージ	融検査マニュアルが2018年末で廃止の見込です。地域によって差はあると聞いていますが、現在金融機関では全般的に事業性評価への転換が急務の課題となっていると聞いています。金融機関から見た場合、経営支援のための基礎データの肝は「1.データの正確性」「2.セグメント別の業績管理」ということです。事実として、金融機関側として融資した内容がどの事業で使われているか分からないため、FX4クラウドを導入して部門別管理を始めることになった関と先様が既に北海道内にはあります。FX4クラウド推進は現在の外部環境からも待ったなしです。FX4クラウド推進担当が関と先様への提案を全力で支援します。是非とも関と先様へのFX4クラウド推進を行っていきましょう!



原作・作画: TKC 肥田木知夏

## ★急募 漫画家求む! 広報委員会

### 取り調べを終えて

今回は FX4 クラウド推進担当の中山さんに登場して頂きました。非常にキャラの濃い方なので一度会ったら忘れないうちに TKC システムに非常に詳しくマニアといってもいいのかも。システムを知り尽くした素晴らしい提案をしてくれそうです。システム導入に困ったら、是非、中山さんにご連絡を! (みやした)

## 新入会員の紹介 NEW MEMBER

たけ いし かず まさ  
**武石 和昌**(空知)  
平成29年11月1日入会  
昭和30年5月22日生まれ



事務所住所  
〒073-0023  
滝川市緑町1丁目3番地31号  
税理士法人エルムパートナーズ  
電話(0125)26-5006 FAX(0125)26-5011

- プロフィール
- 出身地/雨竜町
  - 前職/税務署
  - 趣味特技/歴史小説読書、ジョギング
  - 夢・ひとこと/日本の世界遺産等(自然文化)巡り

み かみ か おり  
**三上 香織**(札幌西)  
平成30年1月1日入会  
昭和46年6月18日生まれ



事務所住所  
〒060-0042  
札幌市中央区大通西15丁目3番地  
三上税務会計事務所  
電話(011)641-6538 FAX(011)641-6539

- プロフィール
- 出身地/東京都千代田区
  - 前職/再保険専門会社で腰掛けOL後、専業主婦
  - 趣味特技/大型二輪免許を取りました!
  - 夢・ひとこと/1月から事務所を継承し入会致しました。よろしくお願い致します。

こ ばやし やす ひろ  
**小林 康弘**(札幌西)  
平成30年1月1日入会  
昭和40年9月24日生まれ



事務所住所  
〒064-0823  
札幌市中央区北3条西26丁目1番18号  
小林税務会計事務所  
電話(011)612-1321 FAX(011)612-1339

- プロフィール
- 出身地/新潟市
  - 前職/㈱ビー・エム・エル 勤務地:東京
  - 趣味特技/果樹を育てること・息子たちと昆虫採取すること・水泳・娘たちにお話をして笑かすこと
  - 夢・ひとこと/夢 ①全国の酒場を放浪すること ②未だ一度も採ったことのないオクワガタを採取すること

う の え り  
**宇野 恵理**(札幌東)  
平成30年1月5日入会  
昭和46年5月15日生まれ



事務所住所  
〒007-0031  
札幌市東区東雁来11条1丁目8番6号  
宇野恵理税理士事務所  
電話(011)788-3578

- プロフィール
- 出身地/札幌市
  - 前職/税理士事務所
  - 趣味特技/息子のミニバス観戦が今一番の楽しみです。
  - 夢・ひとこと/税理士業務を一から勉強し直したいと思い入会しました。よろしくお願い致します!

## 編集後記 editor's note

皆さん、そろそろ確定申告が終わったでしょうか。今回のかいほうは確定申告の超繁忙期の2月中旬から3月上旬にかけて作成しました。まずは、無事に発行ができてホッとしています。記事を寄稿していただいた会員、そして、編集作業に携わってくれた広報委員会のメンバーには感謝しかありません。ご多忙中にも関わらず本当にありがとうございました。

さて、今回のかいほうの表紙にはTKC北海道会のホームページアドレスとQRコードを記載しています。TKC北海道会の活動内容や過去の「会員訪問」や「eひとえはなし」の記事、さらに会員事務所のスタッフ募集など充実した内容となっていますので、是非、一度ご確認ください。

(広報委員長 宮下 直樹)